

下表の「評価の視点」欄に基づき、それぞれ次の5段階で評価する。

- 市が求めている「評価の視点」について、A：内容等が特に優れている。（配点×1.0）
- 市が求めている「評価の視点」について、B：内容等が優れている。（配点×0.8）
- 市が求めている「評価の視点」について、C：内容等が普通である。（配点×0.6）
- 市が求めている「評価の視点」について、D：内容等がやや不十分である。（配点×0.4）
- 市が求めている「評価の視点」について、E：内容等が不十分である。（配点×0.2）

評価項目	評価事項	評価の視点	配点	対照箇所
事業者の適格性	業務実績に関する事項	(1) 事業者として、過去に同種業務及び類似業務の実績があるか。	5	(様式2) 業務実績確認書 及び (様式3) 予定担当者実績及び業務実施体制確認書
		(2) 同種業務の受託経験があり、当該事業に反映させることができるか。	5	
	実施体制に関する事項	(1) 老人福祉計画及び介護保険事業計画に加え、同種業務及び類似業務に携わった担当者が配置された上で、策定作業の実施体制について、業務量に見合った人員を配置しているか。 ・業務責任者1名と業務担当者3名以上:評価A ・業務責任者1名と業務担当者2名:評価C ・業務責任者1名と業務担当者1名:評価E	5	
		(2) 資料作成等をはじめとした、各会議等に対してどのような支援体制があるか。	5	
		(3) 本業務における個人情報の取り扱いの体制は適切か。	5	
企画提案内容	スケジュールに関する事項	本業務を遂行するために適切なスケジュールが設定されているか。 スケジュール進捗管理の体制は適切か。	5	(様式6) 企画提案書－1 もしくは任意様式
	現状分析、課題把握等に関する事項	(1) 本市の特性（生活圏域ごとの特性や施設、介護職員状況等）、課題等を的確に把握しているか。	10	(様式6) 企画提案書－2－(1)
		(2) 本市の介護保険料や要介護認定率の現状についてどのように分析をしているのか。	10	(様式6) 企画提案書－2－(2)
		(3) 本市の高齢者福祉施策及びえびな高齢者プラン21【第9期】を把握・分析し、本市の現状を踏まえた課題を整理した提案をしているか。	5	(様式6) 企画提案書－2－(3)
		(4) 社会経済動向や本市類似自治体との比較などが的確に示されているか。	5	(様式6) 企画提案書－2－(4)
		(5) 国や神奈川県などの高齢者保健福祉、介護保険、認知症施策に係る政策動向について理解しているか。	5	(様式6) 企画提案書－2－(5)
	計画策定に向けた調査等に関する事項	(1) 本市の目的を理解し、具体的かつ的確な手法で調査を遂行することができるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(1)
		(2) 調査の回収率を向上させるための具体的な提案があるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(2)
		(3) 認知症施策推進計画の調査等についての提案があるか。	10	(様式6) 企画提案書－3－(3)
		(4) 調査結果の分析について工夫がみられるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(4)
		(5) 各種調査と計画との連動性について、具体的な提案があるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(5)
	計画書作成に関する事項	(1) 本市の地域特性や関連計画等が把握され、市の実情に合った提案となっているか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(1)
		(2) 本市の実情を踏まえた、新たな事業に関する提案があるか。	10	(様式6) 企画提案書－4－(2)
		(3) 3つの計画を一体的に策定するために、それぞれの計画をどのように盛り込むか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(3)
		(4) 進捗や効果を測定するための評価指標や方法、数値目標が設定されているか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(4)
		(5) 基本目標、各施策や事業体系図等がよりよくなるための具体的な提案があるか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(5)
	表現力に関する事項	過去の成果品について、市民に分かりやすく、見やすい計画書となるよう工夫されているか。	5	(任意) 過去の成果品
費用	見積額	見積額について相対的に評価する。 ・配点10点×（見積額のうち最低価格／当該見積額） ・小数点以下四捨五入	20	(様式4) 見積書

一次審査合計（審査委員一人あたり）

150

下表の「評価の視点」欄に基づき、それぞれ次の5段階で評価する。

市が求めている「評価の視点」について、A：内容等が特に優れている。（配点×1.0）

B：内容等が優れている。（配点×0.8）

C：内容等が普通である。（配点×0.6）

D：内容等がやや不十分である。（配点×0.4）

E：内容等が不十分である。（配点×0.2）

評価項目	評価事項	評価の視点	配点	対照箇所
事業者の適格性	業務実績に関する事項	(1) 事業者として、過去に同種業務及び類似業務の実績があるか。	5	(様式2) 業務実績確認書 及び (様式3) 予定担当者実績及び業務実施体制確認書
		(2) 同種業務の受託経験があり、当該事業に反映させることができるか。	5	
	実施体制に関する事項	(1) 老人福祉計画及び介護保険事業計画に加え、同種業務及び類似業務に携わった担当者が配置された上で、策定作業の実施体制について、業務量に見合った人員を配置しているか。 ・業務責任者1名と業務担当者3名以上:評価A ・業務責任者1名と業務担当者2名:評価C ・業務責任者1名と業務担当者1名:評価E	5	
		(2) 資料作成等をはじめとした、各会議等に対してどのような支援体制があるか。	5	
		(3) 本業務における個人情報の取り扱いの体制は適切か。	5	
企画提案内容	スケジュールに関する事項	本業務を遂行するために適切なスケジュールが設定されているか。 スケジュール進捗管理の体制は適切か。	5	(様式6) 企画提案書－1 もしくは任意様式
	現状分析、課題把握に関する事項	(1) 本市の特性（生活圏域ごとの特性や施設、介護職員状況等）、課題等を的確に把握しているか。	10	(様式6) 企画提案書－2－(1)
		(2) 本市の介護保険料や要介護認定率の現状についてどのように分析をしているのか。	10	(様式6) 企画提案書－2－(2)
		(3) 本市の高齢者福祉施策及びえびな高齢者プラン21【第9期】を把握・分析し、本市の現状を踏まえた課題を整理した提案をしているか。	5	(様式6) 企画提案書－2－(3)
		(4) 社会経済動向や本市類似自治体との比較などが的確に示されているか。	5	(様式6) 企画提案書－2－(4)
		(5) 国や神奈川県などの高齢者保健福祉、介護保険、認知症施策に係る政策動向について理解しているか。	5	(様式6) 企画提案書－2－(5)
	計画策定に向けた調査等に関する事項	(1) 本市の目的を理解し、具体的かつ的確な手法で調査を遂行することができるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(1)
		(2) 調査の回収率を向上させるための具体的な提案があるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(2)
		(3) 認知症施策推進計画の調査等についての提案があるか。	10	(様式6) 企画提案書－3－(3)
		(4) 調査結果の分析について工夫がみられ、かつ実現性があるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(4)
		(5) 各種調査と計画との連動性について、具体的な提案があるか。	5	(様式6) 企画提案書－3－(5)
	計画書作成に関する事項	(1) 本市の地域特性や関連計画等が把握され、市の実情に合った提案となっているか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(1)
		(2) 本市の実情を踏まえた、新たな事業に関する提案があるか。	10	(様式6) 企画提案書－4－(2)
		(3) 3つの計画を一体的に策定するために、それぞれの計画をどのように盛り込むか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(3)
		(4) 進捗や効果を測定するための評価指標や方法、数値目標が設定されているか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(4)
		(5) 基本目標、各施策や事業体系図等がよりよくなるための具体的な提案があるか。	5	(様式6) 企画提案書－4－(5)
	表現力に関する事項	過去の成果品について、市民に分かりやすく、見やすい計画書となるよう工夫されているか。	5	(任意) 過去の成果品
費用	見積額	見積額について相対的に評価する。 ・配点10点×（見積額のうち最低価格/当該見積額） ・小数点以下四捨五入	20	(様式4) 見積書
プレゼンテーション能力	説明力に関する事項	(1) 規程時間内に分かりやすく説明しているか。表現や言葉づかいなどは適切であったか。	5	プレゼンテーション
		(2) 審査側にとって好感がもてるプレゼンテーションだったか（声の大きさ、スピード、抑揚等）。	5	
		(3) 担当者の業務への理解度があり、熱意や意欲などの取り組み姿勢が強く感じられるか。	10	
	対応力に関する事項	選考委員の質問に対して的確・明快・迅速に回答しているか。	10	